

# 第75回 京滋乳癌研究会 プログラム

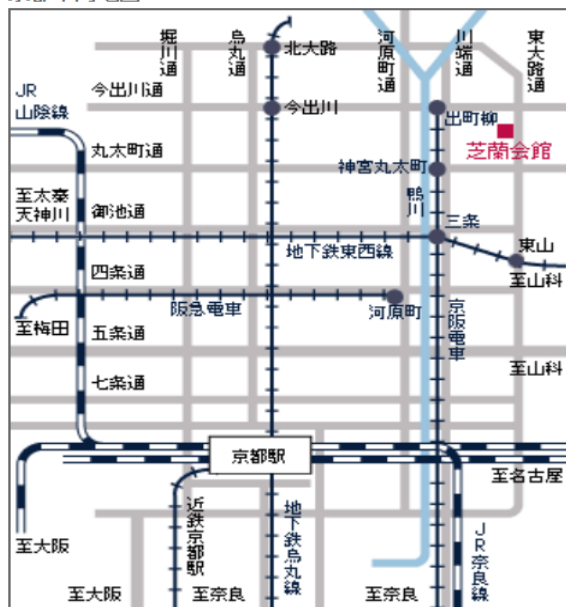
日時：令和元年9月7日（土）11：40～13：55

場所：芝蘭会館

〒606-8315 京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内

TEL：075-753-9336

京都市内地図



近隣地図



\*本会は、日本生涯教育講座認定を受けております。

\*会費として、当日は1,000円を納めて頂く事となっておりますので、  
ご協力の程宜しくお願いいたします。

※日医生涯教育講座カリキュラムコード：

1. 医師のプロフェッショナルリズム 0.5単位、15. 臨床問題解決のプロセス 0.5単位

当番世話人

京都第一赤十字病院 乳腺外科 副部長 糸井 尚子先生

共催：京滋乳癌研究会 / エーザイ株式会社

I 世話人会報告 11:40~11:45

II 一般演題 11:45~12:50 (発表6分、質疑応答3分)

座長：滋賀医科大学 乳腺・一般外科 助教 河合 由紀先生

- 1) 「HER2 陽性乳癌における HER2 遺伝子増幅の程度と治療効果の関連への考察」  
三菱京都病院 乳腺外科 中村有輝先生
- 2) 「Circulating tumor DNA 検査結果からの推奨薬剤によって、左乳癌皮膚転移と肺転移は縮小し、肝転移とリンパ節転移は増大し続けた一例」  
神戸市立医療センター 中央市民病院 乳腺外科 大山友梨先生
- 3) 「半年の経過で急速に増大した乳腺紡錘細胞癌の一例」  
京都第一赤十字病院 乳腺外科 松室祐美先生
- 4) 「右房内転移をきたした乳腺境界型葉状腫瘍の1例」  
地域医療機能推進機構 滋賀病院 外科 辰巳征浩先生

休憩 12:50~12:55

III 特別講演 12:55~13:55

座長：京都第一赤十字病院 乳腺外科 副部長 糸井 尚子先生

『バイオロジーを考慮した HER2 陰性 MBC の治療戦略』

昭和大学 先端がん治療研究所 所長 医学部腫瘍内科 教授

鶴谷 純司先生